

キャベツの町に、 20グラムの大きな夢

特産品開発は、母の道・商いの道

北海道南幌町なんぼろ商工会女性部 内田恵子

私たちは、昨年9月に商工会女性部の夢の最高峰を目指し、岩手県盛岡市での主張発表全国大会に出場させていただきました。ただ、ことができました。会場いっぱいの方から応援をいただきました。ことに、心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。

キラリと光った、夢灯り。

さて、思い起こすこと平成16年、青婦合同で地域の特産品を使い商品開発をする「夢実現化事業」というお達し

が下されました。そこで「ヨッシャ」と立ち上がった当時の部長は、私たち女性部活動の師匠ともいえる方です。そして、韓流スター並みに格好いい青年部長との名コンビによって、私たちの夢づくりが始まりました。

わが町の基幹産業は農業で、昭和51年から転作でキャベツづくりが盛んとなりました。その後、作付面積は北海道一といわれるまでになり、産地指定もいただいています。キャベツを使った加工品も生まれる中で、わが師が着目したのは、当時珍しいキャベツキム

チでした。

南幌町は、山も丘もなく、のんびりとした全町バリアフリーの町。私たちは、な〜んもない町だと思っていましたが、このキャベツキムチという「夢灯り」を見つけたのです。これを使って、さつそくギョーザを作ることになりました。

4年の歳月をかけ、わが子が完成

ただのギョーザでは面白くない



秋田県増田十字商工会女性部との交流会。最前列の中央が内田部長

と、皮にもキャベツのパウダーを練り込むことにしました。茶筒のふたで型どりをするなど、こだわりの皮を手作りしましたが、ぶ厚くもちもちすぎず、もう参ったさんと困ったさんが同時にやって来たような思いでした。

しかし、「キャベツは医薬品にも使われるほど体に優しく、何とか商品化



キャベツパウダーが練り込まれた、淡い緑色の皮が特徴的

何度も試作を重ねた皮づくり



「キャベツキムチぎょうざ火雷」

- 1 パック (12個入り) 840円
- 1 袋 (20個入り) 1,100円
- 1 袋 (50個入り) 2,500円
- ※地元での販売のみ
- お問い合わせは南幌町商工会へ
- Tel. 011-378-2728

できれば女性部の活動資金の一部になるし、南幌町をPRすることができるとの部長の思いが、姑から嫁に伝わるように、次の部長にもしつかりと受け継がれました。そして試行錯誤の末に、北海道らしいグリーンボール色の皮で、夢灯りであるキャベツキムチを包んだ重さ20グラムのギョーザができあがったのです。

販売に向けた準備にも苦労しました。私たちの仲間には食品加工に携わる会員がいません。惣菜加工販売許可を得ることの難しさや、中国産ギョー

ザ問題から食品添加物などを必死に学びました。

そうして4年の歳月をかけて、未曾有の経済危機といわれる今にうぶ声をあげ、「北海道発南幌町特産 キャベツキムチぎょうざ火雷」と命名されたわが子、は南幌町キャベツの孫！ 私たち女性部は「火雷」をわが子・わが孫と思いい、地域愛で包んできました。

商工会のみならず、行政や各関係機関、町内外の多くの方々にご指導とご協力をいただき、少しでも明るい方向、少しでも輝きのある方向を見つめ、大

きな縁と運に恵まれながら、今日に至っております。

振り返ってみると、最初の頃は「商品化は無理」「失敗して借金したらどうする」などマイナス思考でしたが、今では「やめたらもつたない」「今度こうしよう」「頑張ろう」といった声が出るようになりました。私たちの思いは研ぎ澄まされ、また、少し深みも増したように感じます。「吟醸の地域愛」ともいいたしうか。これが、自己を活性化させ、「商い」の原点も今一度心に刻むようになりました。

主張発表に思いをのせて

商工会女性部の大きな活動遺産に

そして3代目の私が、この夢づくり事業をテーマに主張発表をさせていただきました。部員の皆が支え合い続けたこの事業は、母の道・商いの道に思い通ずるところがあると感じています。「夢づくりは苦しさ二乗、されど楽しさも二乗」との思いに、全国の皆さまのお手元に「火雷」をお届けしたいという願いを込め、発表いたしました。おかげさまで「20グラムの夢灯

り」が商工会女性部の灯りとしてとることとなり、大きな活動遺産となることでしょう。

これから私たちは、今までの恩返しの一つとして「結」をテーマに、地域の皆さまとより深く縁を結んでいこうと考えています。商いはもちろん、女性部活動や商工会、地域まるごと「結」を目指し、「火雷」の命も守りながら地域とともに残っていけるように、がんばりたいと思います。

わが町は、春から夏にかけて南風がとても強いので、田んぼに防風林として柳がたくさん植えてあります。今を生きるのに、この柳の姿からも知恵をもらっています。

柳に雪折れなし

今の逆風に逆らうことなくしななと腰かがめ、頭を下げた謙虚でかつ力強く。地域の灯りの一つ南幌町商工会女性部を守りながら、皆でがんばっていきましょう。

全国の皆さん、なんもないけど広い空と遠景の素晴らしい南幌町で、お待ちしております。近くにおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。「結」しましよ！